

今回調査した各補助金・支援制度については、内閣府知はいずれも1割弱、名称認知も半数程度に留まり、制度の周知が課題。
 ・認知率、名称認知ともに「農家の年代別」が最も高く、年齢認知率は1割弱、その後の補助金・支援制度の名称認知は半額以下。
 ・最も認知率、名称認知が低い「産地共同推進費」は、名称認知率も低いに留まっている。


